

〈支援企業を訪問しました〉

スリーケ株式会社 殿

## 新技術開発で『ピンチをチャンスに!!』

スリーケ(株)(黒澤 久 会長、松田 実 社長、上尾市)はアルマイト処理を中心とした総合金属表面処理業で、1970年に黒澤化工として設立、1972年に県のモデル事業に指定された「上尾メッキ工業団地」に進出し1981年に株式会社化、2007年9月にスリーケ(株)に社名変更し現在に至っています。

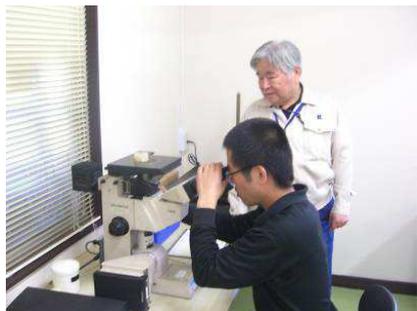
表面処理業界に於ける技術革新のスピードは速く、且つ環境面からの制約も多い為、社業発展の為に新技術開発が必須の条件です。スリーケ(株)はいち早くアルミニウムの表面処理に特化し、Duty 反転法(アルマイト)を取り入れ、超硬質アルマイトの導入が飛躍のきっかけになりました。

Duty 反転法は当時としては画期的な技術で関東 No.1 と評価されました。経営環境の変化を新技術開発で対応しピンチをチャンスに変えて来ました。

企業として生き残るためには、品質向上と新技術開発による付加価値アップが欠かせません。スリーケ(株)では、「アルミニウムをより硬く、より強く、より美しく!」を目指し、受注は1個から100万個以上の注文まで分け隔てなく受け、顧客の拡大を図っています。

アブセックの支援活動についてのご感想を松田社長にお聞きしました。

「2003年頃に顧客からISO取得要望が強くなり、アブセックに支援を要請しました。アブセックからアルミ加工技術に明るく、品質管理に強い山木さんを紹介され、支援が開始し計画通り2005年にISO9001



品質検査の指導をする支援者(後)

を取得しました。山木さんのアルミに関する知識・加工技術は大変役立ち、現在は「提案型営業」のアドバイザーとして、営業部員の相談役や新入社員教育等幅広く指導を受けています。



松田社長・佐藤常務と

打合せ中の支援者(右)

アルミの表面処理技術には自信を持っていますが、素材性質、切削加工方法を山木さんの指導で身に付けた事で、不具合の解析力が備わり顧客の信頼も高まって本当に有り難く思っています。大企業で培った技術を我社に注入して頂いた事で、顧客と同じ土俵で議論が

出来る様になり、[表面処理]の枠を超え[ものづくり]というひと回り大きな考え方を持てるようになりました。

提案型営業や品質向上を進める為に、山木さんの指導は今後も我社には不可欠です。アブセックの支援は大変役立っております」と笑顔で話されて居られました。(中川 記)

ご意見・お問い合わせはこちらまで



上尾商工会議所 桶川市商工会 伊奈町商工会 北本市商工会 鴻巣市商工会  
アブセック事務局 TEL 048-773-2391 E-mail [abcec@ageocci.or.jp](mailto:abcec@ageocci.or.jp)